

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 志賀町 ) 立 ( 富来小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー ( 芳岡昭紀 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校研究とリンクさせた取組や方策とすることができた。</li> <li>・一昨年から町全体でタブレット端末を活用しており、児童及び職員ICT活用スキルを高めることができた。</li> <li>・町教育委員会が中心となってGIGAスクール推進会議や志賀町情報教育モデルを実施しており、町内で統一した取り組みと計画的な研修を行うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や児童の取組が進んでいるが、まだクラスごとの差がある。</li> <li>・昨年度からICTスキルを系統的に高める取組を進めているが、まだ不十分である。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

### <GIGA校内研修の目的>

- ・一人一台端末を、学習道具の一つとして、日々活用することができる児童の育成にむけた指導技術を研究する。
- ・教科や教科外の学習で一人一台端末を効果的に活用する手法の研究を進める。
- ・校務処理 (C4th) を効果的に用いる手法を学ぶ。
- ・学校研究「リーディングスキルを高めて情報活用へ」を深めるためにICT機器の効果的な使い方を研究する。

### <具体的な取り組み>

- ・年度初めに、導入済みアプリケーションの活用方法について研修を行う。
- ・志賀町GIGAスキルマップを達成できるよう、校内研修を必要に応じて実施する。
- ・志賀町GIGAスクール推進会議にて集約されたスキル達成状況に応じた研修会を実施する。
- ・GIGA校内研究推進リーダーと各学年推進委員が、定期的に生徒及び教員のICT機器活用状況について情報共有をする。
- ・学校研究に関わって、児童の理解度を測ったり、思考を深めたりするためのICT機器の使い方の研修を進める。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

### 【教員】

- ・すべての教員が、スカイメニュークラウドやミライシード、その他の学習支援ソフトを効果的に用いた授業を実施することができる。また、そのための機器操作スキルを身につけている。

### 【児童】

- ・すべての児童が、学年に応じて、様々な情報を収集し、深い学びに結びつく思考ツールとして一人一台端末を活用することができる。
- ・「志賀町情報活用能力系統表」に基づいて、各学年で必要な情報活用能力を確実に身につけている。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	【全体1】 授業例動画試聴会及び校内研修会 【主に新規職員】 新規職員端末活用指導研修会	推進リーダー 推進リーダー	・第1回GIGA校内研修推進リーダー研修 ・第1回志賀町GIGAスクール推進会議
5月	【全体2】 志賀町GIGAスクール推進会議伝達講習会 【全体3】 授業活用のためのアプリケーション活用研修会	推進リーダー 推進リーダー	
6月	【個人】 授業活用のためのICT活用研修会 公開授業(A指定授業) 【全体4】 実践報告会・・・職員会議後5分	推進リーダー 研究主任	第2回志賀町GIGAスクール推進会議 金沢大学英語指導研究授業
7月	【全体5】 志賀町GIGAスクール推進会議講習会 【個人】 GIGAスキルアップシート1学期分入力と振り返り 【全体6】 実践報告会・・・職員会議後5分	推進リーダー 推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で児童の理解や思考を捉えるためにICT機器を効果的に取り入れる。(教員)</li> <li>・授業や宿題において、ミライシードを効果的に活用する。(教員)</li> <li>・低、中、高学年の実態に応じて効果的な学習活動のためにICT機器を活用する。(全児童)</li> </ul>		
8月	【全体7】 志賀町GIGAスクール推進会議実践報告研修会 (4校合同オンライン研修会)	推進リーダー	・第3回志賀町GIGAスクール推進会議 ・志賀町GIGAスクール推進会議実践報告研修会
9月	【全体8】 前期の振り返りと来年度に向けて 【全体9】 実践報告会(2名)・・・校内研修会	推進リーダー	
10月	【全体10】 実践報告会(2名)・・・校内研修会	推進リーダー	志賀町学校モデル発表会
11月	【全体11】 実践報告会(2名)・・・校内研修会	推進リーダー	石川算数研究大会志賀町大会
12月	【全体12】 実践報告会(2名)・・・校内研修会	推進リーダー	・第4回志賀町GIGAスクール推進会議
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で児童の理解や思考を深めるために学び合いなどの学習活動でICT機器を効果的に活用する。</li> <li>・タブレットを用いて動画や写真を撮り、それらを活用することができる。(低児童)</li> <li>・ICT機器を用いて考えを共有し、学び合いを通して思考を深める活動ができています。(全児童)</li> </ul>		
1月	【全体13】 実践報告会(2名) 【全体14】 志賀町GIGAスクール推進会議伝達講習会 【全体15】 公開授業 (C)	推進リーダー 推進リーダー	
2月	【全体16】 実践報告会(2名)	推進リーダー	
3月	【全体17】 後期の振り返りと来年度に向けて	推進リーダー	・第5回志賀町GIGAスクール推進会議

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 志賀町 ) 立(志賀小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー( 坂本 勝 )

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・町推進会議伝達講習会, ICT機器環境の確認【全体】 ・ICT機器の使い方【ブロック】	推進リーダー	・4/25 第1回GIGA校内研修推進リーダー研修 ・第1回志賀町GIGAスクール推進会議
5月	・オンライン学習研修会(Teams)【全体】 ・情報モラル研修会【全体】 ・模擬授業, 提案授業【全体】	推進リーダー ICTサポーター	・5/17 第2回GIGA校内研修推進リーダー研修 ・要請訪問(伊藤)
6月	・全体研究授業, 模擬授業【全体】 1年生活, 5年国語 ・事前研・研究授業【ブロック】4年理科, 5年理科 ・タブレット校内研修「sky, AIドリルパークの機能研修会」【全体】 ・情報モラル授業【個人】	推進リーダー ICTサポーター	・第2回志賀町GIGAスクール推進会議 ・6/9 計画訪問A(野村, 山田夏) ・要請訪問(道下・濱辺)
7月	・町推進会議伝達講習会【全体】 ・オンライン授業試行(3年生以上)【全体】 ・GIGAスキルアップシート1学期振り返り【個人】	推進リーダー	・オンライン授業試行
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で児童の理解や思考を捉えるためにICT機器を効果的に取り入れる。(教員)</li> <li>・授業や宿題において, Teams, sky等のファイル共有ソフトを効果的に活用する。(教員)</li> <li>・低, 中, 高学年の実態に応じて効果的な学習活動のためにICT機器を活用する。(全児童)</li> </ul>		
8月	・志賀町GIGAスクール推進実践報告研修会(4校合同)【全体】 ・授業端末活用アイデア交流会【ブロック】	推進リーダー	・志賀町GIGAスクール推進実践報告研修会
9月	・情報情報モラル研修会(パスワード)【全体】 ・プログラミング講習会(Scratch体験)【ブロック】 ・事前研・模擬授業【ブロック】2年算数	推進リーダー ICTサポーター	・9/13 第3回GIGA校内研修推進リーダー研修 ・第3回志賀町GIGAスクール推進会議 ・要請訪問(鈴木)
10月	【ブロック】授業端末活用アイデア交流会 ・計画訪問B 事前研修【ブロック】	推進リーダー ICTサポーター	・要請訪問(山田政, 細口, 西)
11月	・事前研・模擬授業【ブロック】4年算数 ・授業端末活用アイデア交流会【ブロック】	推進リーダー ICTサポーター	・11/9 群教研視聴覚部会研修会 ・11/5 GIGAスクール構想公開研究会(富来中) ・要請訪問(前田)
12月	・GIGAスキルアップシート2学期振り返り【個人】 ・オンライン授業試行(全学年)【全体・個人】	推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・端末を活用した協働的に学ぶ授業を展開できる。(教員)</li> <li>・端末活用を組み入れた単元をデザインできる。(1単元+α)(教員)</li> <li>・目的に合わせて, 2年(撮る 書き込む)3年(撮る 選ぶ 話す 調べる 比べる)ことができる。(児童)</li> <li>・端末を活用した作品を作成することができる。(2年以上2教科2作品以上)(児童)</li> </ul>		
1月	・授業端末活用アイデア交流会【ブロック】 ・センター出前講座	推進リーダー	
2月	・研究授業・模擬授業【ブロック】	推進リーダー ICTサポーター	・第4回志賀町GIGAスクール推進会議 ・2/8 計画訪問C ・2/24 GIGA校内研修 実践報告締め切り
3月	・GIGAスキルアップシート3学期振り返り【個人】	推進リーダー	

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員, 児童のスキルが向上してきた。中・高学年はタブレットで予定を確認したり, 宿題をタブレットで提出したりすることが日常的になっている。</li> <li>・全学年がオンライン学習に取り組み, 4年生以上は臨時休校時に家庭でオンライン学習に取り組めるようになってきた。</li> <li>・2・3学期と授業でのタブレットのより有効な活用場面を探ってきて, 多くの教員がタブレットを利用した単元デザインをイメージできるようになってきた。</li> <li>・中学年以上は, タブレットを用いて, 遠隔地との交流学习や協働的な学習に取り組めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員個々の実践を共有しきれていない。</li> <li>・評価規準や年間指導計画にタブレットの活用を記録・メモし, 授業改善に活かしていく。</li> <li>・個人, 学校全体で実践してきたことを, 新年度引継ぎをしていく。</li> <li>・職員室の中で, 校務の情報化を進め, 教員が日常的にさらにパソコンを活用し, スキルアップと情報活用の意識をさらに高めていく。</li> <li>・情報モラル教育を計画的に継続的に取り組んでいく。</li> </ul>

校内研修のアイデア

<GIGA校内研修の目的>

- ・一人一台端末を, 学習道具の一つとして, 日々活用することができる児童の育成にむけた指導技術を学ぶ。
- ・教科や教科外の学習で一人一台端末を効果的に活用する手法を学ぶ。
- ・校務処理を教師用一人一台端末を用いて効率的に行う手法を学ぶ。

<具体的な取り組み>

- ・年度初めに, 導入済みアプリケーションの活用方法について研修を行う。
- ・志賀町GIGAスキルアップを達成できるよう, 校内研修を必要に応じて実施する。
- ・志賀町GIGAスクール推進会議にて集約されたスキル達成状況に応じた研修会を実施する。
- ・GIGA校内研究推進リーダーと各学年推進委員が, 定期的に児童及び教員のICT機器活用状況について情報共有をする。
- ・職員会議の終了後の10分程度, 実践報告会をもつ。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・すべての教員が, SkyMenu, Teams等を用いた授業を効果的に用いて授業を実施することができる。また, そのための機器操作スキルを身につけている。
- ・すべての教員が, オンライン授業を実施するスキルを身につけている。
- ・すべての児童が, 必要な場面で適切に一人一台端末を活用することができる。
- ・すべての児童が, 様々な情報を収集し, 深い学びに結びつく新しい発見を促す思考ツールとして一人一台端末を活用することができる。
- ・「志賀町情報活用能力系統表」に基づいて, 各学年で必要な情報活用能力を確実に身につけている。